(第1面)

### 産業廃棄物処理計画書

2024年 6 月 19 日

愛知県知事殿

フジパン株式会社 代表取締役 大宮 道之

フジパン株式会社 豊明工場 住 所 愛知県豊明市新田町井ノ花18番地 氏 名 工場長 高懸 智 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0562-92-4106

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業場の名称	フジパン株式会社 豊明工場
事	業場の所在地	愛知県豊明市新田町井ノ花18番地
計	画 期 間	令和6年4月1日から令和7年3月31日
当計	亥事業場において現に行	っている事業に関する事項
	①事業の種類	09 食品製造業
	②事業の規模	213億5000万円
	③ 従 業 員 数	808
	④ 業廃棄物の一連 の処理の工程	別紙

産業	<b>検廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する事項		
	(管理体制図)			
産業	<b>検廃棄物の排出の抑制に</b>	関する事項		
		【前年度(  令和	5 年度)実績】	,
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
		排 出 量	5047 t	5 t
	<ol> <li>現状</li> </ol>	(これまでに実施した	た取組)	
		I in Law 1		
		【目標】	Y Y C	THE STATE OF THE S
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
		排 出 量	4542 t	4 t
	② 計画	(今後実施する予定の	の取組)	
		11 14 14k の k4 分に分析 セキュッカ	マムフ	
		脱水機の性能維持に勢	けめる	
産業		<u> </u>   事項		
/ <del>_</del> _/			大玄脇の毛籽なマッハロロット	明子ス版知)
	<ol> <li>現状</li> </ol>	(分別しくいる産業例   汚泥	発棄物の種類及び分別に 関係を表現している。	<b>対りの以祖</b> )
		排水処理、日常管理、	良好維持する	
		(今後分別する予定の	の産業廃棄物の種類及び	分別に関する取組)
	② 計画	汚泥	女又は、ス	
		脱水機7の性能維持に	労める	

産業	<b>業廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する	る事項		
	(管理体制図)				
産業	     と   と   と   と   と   と   と   と   と	 .関する事項			
		【前年度(	令和	5 年度)実績】	
		産業廃棄物の	の種類	動植物性残さ	
		排 出	量	302 t	
	① 現状	(これまでに	実施した	こ取組)	
		   不良品の削減	の生産管	<b></b> ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
		【目標】			
		産業廃棄物の	 D種類	動植物性残さ	
		排出	量	281 t	
	② 計画	(今後実施す	る予定の	の取組)	
		生産切り替え	、ロス等	等の工程管理の徹底	
<u></u>	   	<b>本</b> 巧			
性ラ	業廃棄物の分別に関する				
	① 現状	(分別してい 動植物性残さ ゴミの分別の		落棄物の種類及び分別に 関	関する取組)
	② 計画	(今後分別す 動植物性残さ ゴミの区別を		の産業廃棄物の種類及び分	分別に関する取組)

産業	<b>検廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関	する事項		
	(管理体制図)				
産業	<b>養廃棄物の排出の抑制</b> に	関する事項	Į.		
		【前年度	( 令和	5 年度)実績】	
		産業廃棄	物の種類	廃プラ①	廃プラ②
		排	出 量	383 t	57 t
	<ol> <li>現状</li> </ol>	(これまつ	でに実施した	た取組)	
		与坐云点	ゴラ の火山	4の独立	
		包装个及、 	ゴミの削減	吸り(限)広	
		I m lock			
		【目標】			4 0-0
			物の種類	廃プラ①	廃プラ②
		排	世 量	351 t	51 t
	② 計画	(今後宝)	を をする予定の	の取組)	
		廃棄物の知	処理を教育し	し、ゴミの削減の徹底を	継続する
	( declared ( ) Della Della Della				
産美	Ř廃棄物の分別に関する ┌──	事項 			
	① 現状	(分別して 廃プラ ゴミの分別		<b>廃棄物の種類及び分別に</b>	関する取組)
	② 計画	廃プラ	別する予定の	の産業廃棄物の種類及び	分別に関する取組)

産業	<b>業廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関	する事項				
	(管理体制図)						
去当	       	関子ス東百					
圧力	未完成。 → カーロップが開いて	関が事項	( 令和	5 年度)	宝績】		
		産業廃棄物		紙くず		木くず	
		排 出		1124 ( )	0 t	71. ( )	5 t
	<ol> <li>① 現状</li> </ol>		に実施した				
	① 現状						
		ゴミの削減	で徹底				
		【目標】					
		産業廃棄物	 物の種類	紙くず		木くず	
		排 出		//PCC /	0 t	71. ( )	4 t
		*1					
	② 計画	(今後実施	する予定の	の取組)			
		ゴミの削減	で徹底を終	継続する			
産美	≹廃棄物の分別に関する │	<u></u> 事項					
	① 現状	(分別して 紙くず、木 ゴミの分別	:くず	発棄物の種類	及び分別に問	関する取組)	
	② 計画	(今後分別 紙くず、木 ゴミの区別	くず		――― の種類及び分	分別に関する取組)	

産業	<b>業廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する事項	頁		
上力	(管理体制図)		~		
産業	           	 .関する事項			
		【前年度(  令	和	5 年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	領	アプラスチック類	ガラス・陶磁器くず
		排出量	量	9 t	0 t
	① 現状	(これまでに実施	した	- 取組)	
		ゴスの判決の独立			
		ゴミの削減の徹底	2		
		<b>【口+=】</b>			
		【目標】 産業廃棄物の種類	绗	 廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず
			皇	<u>飛ァノハノシッ類</u> 8 t	の t
		17F [L] <u>=</u>	<b>匙</b>	0 (	0 (
	② 計画	(今後実施する予	·定の	)取組)	
		   ゴミの削減の徹底	を紛	*続する	
		134000	. 0 //		
産業	L 養廃棄物の分別に関する	事項			
	① 現状		i、カ	፪棄物の種類及び分別に Ĭラス・陶磁器くず	関する取組)
	② 計画		i、カ	)産業廃棄物の種類及び分 ブラス・陶磁器くず ミす	分別に関する取組)

産業	<b>業廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する	5事項			
	(管理体制図)					
産業	業廃棄物の排出の抑制に	関する事項 【前年度(	令和			
		産業廃棄物の		金属くず		
		排出	<u>量</u>	0 t		0 t
	① 現状	(これまでに	実施した	 こ取組)	<u> </u>	
		ゴミの削減の	徹底			
		( ) 111100( )	111/1/20			
		【目標】				
		産業廃棄物の	)種類	金属くず		
		排出	量	0 t		0 t
	② 計画	(今後実施す	る予定の	の取組)		
		ゴミの削減の	徹底を約	迷続する		
産業	業廃棄物の分別に関する [	事項 				
	① 現状	(分別してい 金属くず ゴミの分別の		経棄物の種類及び分別に	関する取組)	
	② 計画	(今後分別す 金属くず ゴミの区別を		の産業廃棄物の種類及び気	分別に関する取組)	

産業	<b>業廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する	事項		
	(管理体制図)				
産業	           	 関する事項			
		【前年度(	令和	5 年度)実績】	
		産業廃棄物の	)種類	廃油	
		排 出	量	8 t	0 t
	① 現状	(これまでに	実施した	こ取組)	
		ゴミの削減の	徹底		
		【目標】			
		産業廃棄物の	)種類	廃油	
		排出	量	7 t	0 t
	② 計画	(今後実施す	る予定の	つ取組)	
		ゴミの削減の	徹底を終	迷続する	
<del></del>					
産	≹廃棄物の分別に関する ┃				
	① 現状	廃油		経棄物の種類及び分別に関する取組) 異物など混入を抑える	
	② 計画	廃油		の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) こ努めて使用量を削減する	

産業	<b>養廃棄物の処理に係る管</b>	理体制に関する事項	Į	
上力	(管理体制図)			
- 杰士	<b>と と と 廃棄物の排出の抑制に</b>	問むる東西		
生ラ	た成果物の分析山の分が同じ	関する事項	 和 5 年度)実績 <b>】</b>	
		産業廃棄物の種類		₩ ¼ ¼ ┣T
		排 出 量		<ul><li>★光灯</li><li>0 t</li></ul>
				0 (
	① 現状	(これまでに実施	した取組)	
		ゴミの削減の徹底		
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	乾電池	蛍光灯
		排出量	<u>t</u> 0 t	0 t
	0 11-1			
	② 計画	(今後実施する予)	定の取組)	
		ゴミの削減の徹底	を継続する	
産業	<b>    廃棄物の分別に関する</b>	事項		
	① 現状	(分別している産業 乾電池、蛍光灯 ゴミの分別の徹底	業廃棄物の種類及び分別に	関する取組)
	② 計画	乾電池、蛍光灯	定の産業廃棄物の種類及び 全に努めて使用量を削減す	

自	っ行う産業廃棄物の再生	利用に関する事項		
		【前年度(	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類		
	<ul><li>① 現状</li></ul>	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した	を取組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
	② 計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の		
自员	っ行う産業廃棄物の中間	処理に関する事項		
		【前年度(	5年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	① 現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	4724 t	0 t
		(これまでに実施した	こ取組)	
		   排水処理、日常管理、	良好維持する	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	② 計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	4310 t	0 t
		(今後実施する予定の	の取組)	
		脱水機の性能維持に勢	努める	

自ら行う産業廃棄	物の埋立処分又は海洋投入処分	に関する事項	
	【前年度(	年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類		
① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した	と取組)	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
② 計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
産業廃棄物の処理の	(今後実施する予定の の委託に関する事項	)取組)	
	【前年度( 5	年度)実績】	
	【前年度 ( 5 産業廃棄物の種類	年度)実績】 汚泥①	汚泥②
			汚泥② 5 t
	産業廃棄物の種類	汚泥①	
	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への	汚泥① 323 t	5 t
① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	汚泥① 323 t t	5 t
① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	汚泥① 323 t t 323 t	5 t 5 t
① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	汚泥①	5 t 5 t t
① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	汚泥①	5 t 5 t t
① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	汚泥①	5 t 5 t t

自	ら行う産業廃棄物の埋立	処分又は海洋投入処分	に関する事項	
		【前年度(	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類		
	0 7.1	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った	t	t
	① 現状	産業廃棄物の量		
		(これまでに実施した	上取組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
		自ら埋立処分又は		
	② 計画	海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の	)取組)	1
産業	・ 業廃棄物の処理の委託に	関する事項		
			,	
		【前年度( 5	年度)実績】	
		産業廃棄物の種類	年度)実績】動植物性残さ	
				t
		産業廃棄物の種類	動植物性残さ	t
		産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への	動植物性残さ 302 t	
	<ol> <li>現状</li> </ol>	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への	動植物性残さ 302 t t	t
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	動植物性残さ 302 t t 302 t	t
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	動植物性残さ 302 t t 302 t t	t t
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託の 処理委託の 処理委託の 処理委託の 処理委託の 処理委託の 処理委託への 処理委託の 拠に熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	動植物性残さ 302 t t 302 t t t t t t t t t t t t t t t t t t t	t t

自身	自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
		【前年度(	年度)実績】			
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は				
	① 現状	海洋投入処分を行った	t	t		
		産業廃棄物の量	<u> </u>  -			
		(これまでに実施した	○ 月X 於且 <i>)</i>			
		【目標】	T			
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は	,			
	② 計画	海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t		
		(今後実施する予定の	 D取組)			
産当	       	     関する事項				
//	Killian Killian Santa	-121.7				
		【前年度( 5	在 审 〉 宝结 <b>】</b>			
		【前年度( 5	年度)実績】			
		【前年度( 5 産業廃棄物の種類	年度)実績】 廃プラ①	廃プラ②		
				廃プラ② 57 t		
		産業廃棄物の種類 全処理委託量	廃プラ①			
		産業廃棄物の種類	廃プラ①			
		産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への	廃プラ① 383 t t	57 t		
		産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量	廃プラ① 383 t	57 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	廃プラ① 383 t t	57 t t 57 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	廃プラ① 383 t t	57 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の	廃プラ① 383 t t t	57 t t 57 t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	廃プラ① 383 t t	57 t t 57 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	廃プラ① 383 t t t	57 t t 57 t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	廃プラ① 383 t  t  t  383 t	57 t t 57 t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 型 再生利用業者へ量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託 量 に対して に実施した	廃プラ① 383 t  t  t  383 t	57 t t 57 t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者へ量 認定熱回収業者への 処理委託配量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	廃プラ① 383 t  t  t  383 t	57 t t 57 t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 型 再生利用業者へ量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託 量 に対して に実施した	廃プラ① 383 t  t  t  383 t	57 t t 57 t t		

自ら行う産業原		処分又は海洋投入処分	に関する	5事項		
		【前年度(	年度)	実績】		
		産業廃棄物の種類				
① 現状		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量		t		t
		(これまでに実施した	こ取組)			
		【目標】				
		産業廃棄物の種類				
② 計画		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量		t		t
産業廃棄物の	処理の委託に	(今後実施する予定の 関する事項	り取組)			
		【前年度( 5	年度)	実績】		
	_	【前年度( 5 産業廃棄物の種類	年度) 紙くす	_	木くず	
	_			_		5 t
		産業廃棄物の種類		Z		5 t
		産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への		0 t		
① 現状		産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量		0 t		t
① 現状		産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への		0 t		t 5 t
① 現状		産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	紙くす	0 t t		t 5 t
① 現状		産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 量 再生利用業者への 処理要素 記定熱回収業者 人の 処理要素 記定熱回収業者 人の 処理要素 記定熱回収業者 以外の 熱回収を行う業者 への 処理要素 記し	紙くす	0 t t		t 5 t

自	自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
		【前年度(	年度)実績】			
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は				
	① 現状	海洋投入処分を行った	t	t		
	1 先代	産業廃棄物の量	・元クロ)			
		(これまでに実施した	二段組)			
		【目標】				
		産業廃棄物の種類				
		自ら埋立処分又は				
	② 計画	海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t		
		(今後実施する予定の	L )取組)			
		( ) ( ) ( ) ( ) ( )	· · // • /   // • /   // • /   // • /   // • /   // • /   - // • / • // • /			
)生ラ	業廃棄物の処理の委託に 「	-				
		▼ > t t . →				
		【前年度( 5	年度)実績】			
		【前年度 ( 5 産業廃棄物の種類	年度)実績】 廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず		
				ガラス・陶磁器くず 0 t		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類			
		産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への	廃プラスチック類 9 t	0 t		
		産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量  優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	廃プラスチック類 9 t	0 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への	廃プラスチック類 9 t	0 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	廃プラスチック類         9 t         t	t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への	廃プラスチック類 9 t 9 t	0 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	廃プラスチック類         9 t         t	t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 一 の処 理 表 光 一 の処 理 表 光 一 の処 理 委 託 への 型 認定熱回収業者 人の 型 認定熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量 処理 要 託 外の 処 理 委 託 量	Rプラスチック類 9 t 9 t t 0 t	t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 量 再生利用業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者への 処 理 委 託 量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への	Rプラスチック類 9 t 9 t t 0 t	t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への 処 理 委 託 一 の処 理 表 光 一 の処 理 表 光 一 の処 理 委 託 への 型 認定熱回収業者 人の 型 認定熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量 処理 要 託 外の 処 理 委 託 量	Rプラスチック類 9 t 9 t t 0 t	t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定委 業者 1 の 処 理 利用委 者 1 の 量 認定熱 国収 業者 1 の 量 認定熱 国収を行う業 1 の 処 理 でに実施した。	Rプラスチック類 9 t 9 t t 0 t	t t		

自	っ行う産業廃棄物の埋立	<b>工</b> 処分又は海洋投入処分	に関する事項	
		【前年度(	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類		
	① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した	上取組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
	② 計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の	)取組)	
産	業廃棄物の処理の委託に 「	関する事項		
		【前年度( 5	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	金属くず	
		全処理委託量	0 t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	① 現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t	t
		(これまでに実施した	_取組)	
		·	上取組)	

自	う行う産業廃棄物の埋立	立処分又は海洋投入処分	に関する事項	
		【前年度(	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類		
	① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
		(これまでに実施した	- に取組)	
		【目標】		
		産業廃棄物の種類		
	② 計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
		(今後実施する予定の	り取組)	
産	業廃棄物の処理の委託! 「	こ関する事項		
		【前年度( 5	年度) 実績】	
		産業廃棄物の種類	廃油	
		産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量	廃油 8 t	t
				t
		全処理委託量	8 t	
	① 現状	全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	8 t	t
	① 現状	全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	8 t	t
	① 現状	全処理委託量  優良認定処理業者への 処理委託量  再生利用業者への 処理委託量  認定熱回収業者への 処理委託量  認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への	8 t 8 t 0 t	t t
	① 現状	全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 量 再生利用業者への 処理委託 量 認定熱回収業者以外の 処理委託 量 認定熱回収を行う業者への 処理委託 量	8 t 8 t 0 t	t t
	① 現状	全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	8 t 8 t 0 t	t t

自	自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項					
		【前年度(	年度) 実績】			
		産業廃棄物の種類				
	① 現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t		
		(これまでに実施した	r に取組)			
		【目標】				
		産業廃棄物の種類				
	② 計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t		
<u> </u>	学成者 Man の知で用の手ざい。	(今後実施する予定の	)取組)			
(生)	業廃棄物の処理の委託に	- ) りつ 争切				
		_				
		【前年度( 5	年度)実績】			
		【前年度 ( 5 産業廃棄物の種類	年度) 実績】 乾電池	蛍光管		
				蛍光管 0 t		
		産業廃棄物の種類	乾電池			
		産業廃棄物の種類 全 処 理 委 託 量 優良認定処理業者への	乾電池 0 t	0 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への	乾電池 0 t	0 t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への	乾電池 0 t t 0 t	0 t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託量 再生利用業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量 認定熱回収業者への 処理委託量	乾電池  0 t  t  t  t	0 t t		
	① 現状	産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への 処理委託 量 再生利用業者へ 量 認定熱回収業者への 処理委託 へ量 認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託 量	乾電池  0 t  t  t  t	0 t t		

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
		全処理委託量	296 t	4 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	4 t
		再生利用業者への 処理委託量	296 t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の	)取組)	
		脱水機の性能維持に多	<b>そめる</b>	
<b>※</b>	事務処理欄			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	動植物残さ	
		全処理委託量	271 t	4 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	4 t
		再生利用業者への 処 理 委 託 量	271 t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の 生産切り替え、ロス等		
<b>※</b>	事務処理欄			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃プラ①	廃プラ②
		全処理委託量	353 t	52 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	52 t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	353 t	t
		(今後実施する予定の ゴミ袋の区別を明確に	)取組) こして区別を強化します	
<b>*</b>	事務処理欄			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃プラスチック類	ガラス・陶磁器くず
		全処理委託量	8 t	0 t
		優良認定処理業者への 処理委託量	8 t	t
		再生利用業者への 処理委託量	t	52 t
	0 71-7	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の ゴミ袋の区別を明確に	)取組)	
<b>※</b>	事務処理欄			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	金属くず	
		全処理委託量	0 t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	0 t	t
	0 111	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の	)取組)	
		ゴミ袋の区別を明確に	こして区別を強化します	
<b>※</b> Ę	事務処理欄			

		【目標】		
		産業廃棄物の種類	廃油	
		全処理委託量	6 t	t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
		再生利用業者への 処理委託量	6 t	t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	② 計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
		(今後実施する予定の	)取組)	
		ゴミ袋の区別を明確に	こして区別を強化します	
<b>※</b> 事	事務処理欄			

	【目標】		
② 計画	産業廃棄物の種類	乾電池	蛍光管
	全処理委託量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ゴミ袋の区別を明確にして区別を強化します		
※事務処理欄			

### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成 工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規 模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。